

2022年 6月 30日

守山市長 様

住 所 〒524-0002 守山市小島町 1792-3

団体名 ワーカーズコレクティブ たすき星準備会

代表者氏名 桃谷 香葉

守山市豊かな市民活動のまち応援事業認定団体登録申請書

認定団体として登録を受けたいので、守山市豊かな市民活動のまち応援事業補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。

団体名（ふりがな）	子育て助け合いワーカーズ たすき星 （こそだてたすけあいわーかーず たすきぼし） ※申請時点の正式名称は、「ワーカーズコレクティブ たすき星準備会」		
主たる事務所	所在地 〒524-0002 守山市小島町 1792-3		
担当者連絡先	氏名（ふりがな） 服部 亜衣（はっとり あい）		
	電話番号 090-1591-6595	FAX 番号	
	E-Mail kai.oregano@gmail.com	連絡希望手段・時間帯 電話及びメール/10時～18時	
ホームページ	Facebook「ママのためのちいさな託児室 とまり木」 Instagram「ママのためのちいさな託児室 とまり木」 ※「子育て助け合いワーカーズ たすき星」HP 作成準備中		
団体設立年月日	令和3年11月1日	会員数	9人
活動目的	誰もが暮らしやすい地域社会づくりの一環として、小さな子どもがいる親が毎日を笑顔で輝いて生活できるように、子育ての悩みや不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援するための事業を行います。 また、この活動に携わる私たち自身も、明るく楽しい子育てを目指し、幼い子どもがいてもお互いに助け合いながら、それぞれの生活に合わせ		

	<p>て自分らしく働ける仕組みを、滋賀県初の『ワーカーズ・コレクティブ』で実現していきます。</p>
事業概要	<p>一、親子のためのちいさい託児室「とまり木」</p> <p>主に未就園児の託児を請け負います。スタッフは、自分の子どもを連れて働くことができます。家事・育児の負担軽減のため、託児班と調理班に分かれ、調理班が希望するスタッフと利用者の昼食と夕食のお惣菜作りを行います。</p> <p>また託児場所では、地域の親子が安心して過ごせる「親子広場」を同時に開催し、子育て中の親が気軽に集って交流できる場所としても機能させていきます。</p> <p>一、親子で楽しむ講座とワークショップの開催</p> <p>親子で楽しみながら絆を深めるワークショップや、親が子育てに前向きになり、笑顔で毎日を過ごせるようになる講座などの企画・開催を行います。</p> <p>一、出張託児事業</p> <p>地域の子育て関連団体等と積極的に連携し、子育て中の親を対象とした講座開催時などに依頼を受けて、参加者の子どもを預かる出張託児を行います。</p>
登録要件	<p><input checked="" type="checkbox"/> 認定団体の登録要件（守山市豊かな市民活動のまち応援事業補助金交付要綱第6条）をすべて満たしている</p>
目標寄附額 （初年度）	<p>400,000 円 （初年度総事業費 2,135,000 円）</p>

認定団体登録事業計画書

<p>活 動 場 所</p>	<p>《託児室》</p> <p>守山市下之郷1丁目6-72</p> <p>「滋賀シュタイナー ちいさいおうち園」2階</p> <p>《講座・ワークショップ》</p> <p>市内公共施設の貸室（さんさん守山、守山市立図書館、うの家など）</p>
<p>解決したい地域の 現状や課題</p>	<p>《孤独な子育て》</p> <p>守山市は、人口減少・少子化が進む日本にあって、子育て世代を中心に年間約600人の人口増加が続いています。他の地域から転入し、核家族で新しい暮らしを始める親も多く、地域とのつながりが浅いため、子育てでも孤立する状況がよく見受けられます。0～3歳ぐらいの子育てが最も不安で大変な時期、育児の悩みを抱え込んだり、常に子どもと離れられずストレスを溜めたりして、余裕も自信もなくしている親は多くいます。その時期に、一時的にでも子どもを預かってもらったり、同じような状況の親同士で交流したりすることで、子育てのストレスや悩み、不安感等は軽減されと考えられます。しかし、市内の公共保育施設での一時預かり事業は満員で利用できないことも多く、ファミリーサポートの託児も、個人に預ける不安から活用できていない家庭が多い状況です。気兼ねなく安心して子どもを預けられる場所、子育ての悩みや不安を共有できる場所は、まだまだ足りていません。</p> <p>《子育てか仕事かを選択しなければならない現状》</p> <p>ライフスタイルが多様化する中、子どもと過ごす時間を大切にしながらも自分らしく仕事をし、人とのつながりをもったり、社会貢献したりしたいというニーズを持つ親も増えています。しかし、幼い子どもを連れて働くことは、既存の雇用形態の中では大変難しい状況です。働くためには子を保育園に預けなければならない、保育園に預けるためにはフルタイムで勤務しなければならないような現状です。就園前の幼い子を持つ</p>

	<p>親は、子育てか仕事かの極端な選択を迫られています。</p> <p>このような状況から、親達が余裕と自信を取り戻し、明るく自分らしく生活できる地域社会の実現のためには、みんなで助け合いながら子育てし、子育てと仕事を楽しく両立できる新しい場所づくりが必要と考えています。</p>
<p>今後の事業予定</p> <p>(市ホームページに掲載する文章として記入ください 《600 文字以内》)</p> <p>※複数の事業を行う場合は、優先順位の高い順に記載してください。</p>	<p>小さな子どもがいる親の子育ての不安感やストレスを緩和し、子どもの健やかな育ちを支援するための事業を行っています。</p> <p>■親子のためのちいさい託児室「とまり木」</p> <p>未就園の乳幼児を育てる親が、温かいコミュニティの中で安心して子育てしたり、子育てと仕事を楽しく両立したりできるようにと考え出した、新しいシステムの託児室です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・託児室では主に未就園児の託児を請け負います。 ・利用者は必要があればどんな理由でも子どもを預けることができ、普段は持つことが難しい自分の時間を確保することができます。 ・スタッフは、自分の子どもを連れて働くことができます。 ・託児班と調理班に分かれ、託児班は利用者とスタッフの子どもの託児をします。そして調理班が希望する利用者とスタッフの昼食と夕食のお惣菜作りを行うことで、家事・育児の負担を軽減します。 ・託児場所では、地域の親子が安心して過ごせる「親子広場」を同時に開催し、子育て中の親が気軽に集って交流できる場所としても機能させています。 <p>■親子で楽しむ講座とワークショップの開催</p> <p>親子で楽しみながら絆を深めるワークショップや、親が子育てに前向きになり、笑顔で毎日を過ごせるようになる講座などを企画し、開催します。</p>

	<p>■出張託児事業</p> <p>地域の子育て関連団体等と積極的に連携し、子育て中の親を対象とした講座開催時などに依頼を受けて、参加者の子どもを預かる出張託児を行います。</p>
期待される効果	<p>◎孤立した子育ての解消</p> <p>常時子どもと一緒に一人の時間を作れず、閉塞感や孤独感、ストレスを抱えている親が、子育てから開放されて余裕を取り戻したり、親同士で育児について相談・共有したり、子育て情報を交換・収集したりすることで、子育てを頑張る自信や活力を得たりできる。</p> <p>◎子どもの健全育成</p> <p>親が余裕を持って子育てできるようになることで、子どもも安心して健やかに育つことができる。また、大人がコミュニティを作って社会とつながりを持ち、みんなで助け合いながら活力を持って楽しく働く姿を子どもに見せることで、子ども自身も協働しながら人の役に立ったり地域社会に貢献したりすることに喜びを感じ、主体的に成長していく糧となる。</p> <p>◎ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現</p> <p>幼い子どもを連れて働いたり、自分の得意なことを活かして働いたり、都合の良い時間だけ働いたり、自分のペースで自分らしく働くことができ、活力ある地域社会を創造していける。</p>
事業実施体制	<p>【代表】 桃谷 香葉</p> <p>【副代表】 叶谷 明日香</p> <p>【会計】 服部 亜衣 三重 有美子 山本 亜沙子</p> <p>【渉外】 田中 恵美</p> <p>【庶務】 窪田 有紀</p> <p>【監事】 岩田 恵美</p>

<p>事業の PR 方法 (寄附の獲得)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Facebook、Instagram、LINE オープンチャット等、SNS を活用して発信していきます。 ・子育て講座の開催時や、子育て中の親を対象としたマルシェ出店時などにチラシを配り、本事業について告知、周知していきます。
<p>自立的・継続的に活動していくための工夫</p>	<p>人材の確保：子育て講座の開催時や、子育て中の親を対象としたマルシェ出店時などにチラシを配布したり、SNS を活用したりして、ワーカーズコレクティブの働き方や当会の魅力、社会的意義を発信し、メンバーを募集していきます。</p> <p>人材育成：保育やオルタナティブ教育についての研修を積極的に受講するとともに、現場での体験を積むことでスキルアップしていきます。</p>
<p>申請事業に対する補助金や委託料等財源確保の取組み</p>	<p>「とまり木」活動日を増やし、託児の受入人数を増やすことで、経営を安定させます。</p> <p>また、年度ごとに私たちの活動を応援してくださる賛助会員を募り、地域とともに成長していく事業にしていきます。</p>

様式第3号（第7条関係）

事業収支予算書（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

【収 入】

科 目	内 訳	金 額
補 助 金	守山市豊かな市民活動のまち応援事業補助金	補助目標額 200,000 円
自 己 資 金 (会費等)	団体員出資金	120,000 円
事業収入 (受益者負担金)	託児費 750 円×4h×4人×120回 親子広場 300 円×240組 講座参加費 300 円×12人×5回 出張託児 1000 円×150 時間 昼食・惣菜代 200 円×600 食	1,800,000 円
その他	賛助会費 (500 円×10 口 10,000 円×1 口)	15,000 円
収 入 合 計		2,135,000 円

【支 出】

科 目	内 容 ・ 積算根拠	経 費	
		対象外経費	対象経費
賃金	外部スタッフ報酬 900 円×540 h	円	486,000 円
報償費	講師報酬 7,000 円×5 回 団体スタッフ報酬 648,000 円	648,000 円	35,000 円
旅費交通費	出張託児交通費、講師交通費 1,000 円×30 回	円	30,000 円
消耗品費	事務用品（用紙、インク等）、救急用品、 台所用品、トイレ用品等	円	31,680 円
印刷製本費	チラシ制作、事業案内ポスター制作、コピー代	円	30,000 円
食糧費及び食材費	講師賄 1,000 円×5 回、 託児室昼食・惣菜材料費 200 円×1200 食	円	245,000 円
燃料費	灯油代	円	15,000 円
通信運搬費	消耗品購入時の送料など	円	3,000 円
保険料	託児・講座開催時における利用者の保険 37 円×1020 人 イベント時のボランティア保険 560 円×5 回	円	38,320 円
使用料及び賃借料	託児室使用料 35,000 円×12 ヶ月 講座開催時場所代 3,000 円×5 回 駐車場借用代 5,000 円×12 ヶ月×2 台分	円	555,000 円
材料費	講座開催用材料費 500 円×12 人×3 回	円	18,000 円
支 出 合 計		648,000 円	1,487,000 円

※年度毎にわけて記入してください。

様式第 3 号（第 7 条関係）

事業収支予算書（令和 6 年 4 月 1 日 ～令和 7 年 3 月 3 1 日）

【収 入】

科 目	内 訳	金 額
補 助 金	守山市豊かな市民活動のまち応援事業補助金	補助目標額 500,000 円
自 己 資 金 (会費等)	団体員出資金	144,000 円
事業収入 (受益者負担金)	託児費 750 円×4h×4 人×240 回 親子広場 300 円×480 組 講座参加費 300 円×12 人×7 回 出張託児 1000 円×150 時間 昼食・惣菜代 200 円×1200 食	3,439,200 円
その他	賛助会費（500 円×15 口 10,000 円×1 口）	17,500 円
収 入 合 計		4,100,700 円

【支 出】

科 目	内 容 ・ 積算根拠	経 費	
		対象外経費	対象経費
賃金	外部スタッフ報酬 900 円×960 h	円	864,000 円
報償費	講師報酬 7,000 円×7 回 団体スタッフ報酬 1,500,000 円	1,500,000 円	49,000 円
旅費交通費	出張託児交通費、講師交通費 1,000 円×32 回	円	32,000 円
消耗品費	事務用品（用紙、インク等）、救急用品、 台所用品、トイレ用品等	円	25,740 円
印刷製本費	チラシ制作、事業案内ポスター制作、コピー代	円	30,000 円
食糧費及び食材費	講師賄 1,000 円×7 回、 託児室昼食・惣菜材料費 200 円×3600 食	円	727,000 円
燃料費	灯油代	円	30,000 円
通信運搬費	消耗品購入時の送料など	円	3,000 円
保険料	託児・講座開催時における利用者の保険 37 円×1920 人 イベント時のボランティア保険 560 円×7 回	円	74,960 円
使用料及び賃借料	託児室使用料 50,000 円×12 ヶ月（2 箇所） 講座開催時場所代 3,000 円×7 回 駐車場借用代 5,000×12 ヶ月×2 台分	円	741,000 円
材料費	講座開催用材料費 500 円×12 人×4 回	円	24,000 円
支 出 合 計		1,500,000 円	2,600,700 円

※年度毎にわけて記入してください。

様式第3号（第7条関係）

事業収支予算書（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

【収 入】

科 目	内 訳	金 額
補 助 金	守山市豊かな市民活動のまち応援事業補助金	補助目標額 500,000 円
自 己 資 金 (会費等)	団体員出資金	144,000 円
事業収入 (受益者負担金)	託児費 750 円×4h×4人×240回 親子広場 300 円×480組 講座参加費 300 円×12人×7回 出張託児 1000 円×150時間 昼食・惣菜代 200 円×1200食	3,439,200 円
その他	賛助会費（500 円×15口 10,000 円×1口）	17,500 円
収 入 合 計		4,100,700 円

【支 出】

科 目	内 容 ・ 積算根拠	経 費	
		対象外経費	対象経費
賃金	外部スタッフ報酬 900 円×960h	円	864,000 円
報償費	講師報酬 7,000 円×7回 団体スタッフ報酬 1,500,000 円	1,500,000 円	49,000 円
旅費交通費	出張託児交通費、講師交通費 1,000 円×32回	円	32,000 円
消耗品費	事務用品（用紙等）、救急用品、台所用品、 トイレ用品等	円	25,740 円
印刷製本費	チラシ制作、事業案内ポスター制作、コピー代	円	30,000 円
食糧費及び食材費	講師賄 1,000 円×7回、 託児室昼食・惣菜材料費 200 円×3600食	円	727,000 円
燃料費	灯油代	円	30,000 円
通信運搬費	消耗品購入時の送料など	円	3,000 円
保険料	託児・講座開催時における利用者の保険 37 円×1920人 イベント時のボランティア保険 560 円×7回	円	74,960 円
使用料及び賃借料	託児室使用料 50,000 円×12ヶ月（2箇所） 講座開催時場所代 3,000 円×7回 駐車場借用代 5,000×12ヶ月×2台分	円	741,000 円
材料費	講座開催用材料費 500 円×12人×4回	円	24,000 円
支 出 合 計		1,500,000 円	2,600,700 円

※年度毎にわけて記入してください

ワーカーズコレクティブ たすき星準備会 規約

第1章 総則

第1条（名称）

本会の名称を「ワーカーズコレクティブ たすき星準備会」とする

ただし、呼称として、「子育て助け合いワーカーズ たすき星」を用いる

第2条（目的）

本会は、孤立する子育ての現状から、親子をサポートし子育てしやすいまちづくりを進めるとともに、子育て中でも社会とつながりを持ち、仲間と助け合って自分らしく働ける場を実現することを目的とする

第3条（事業）

本会は、前条の目的達成の為にかけり、次の事業をワーカーズ・コレクティブという働き方を用いて行う

- （1）定期的な託児事業
- （2）イベント等への出張による託児の請負
- （3）親子が一緒に安心して過ごすことができ、他の親子との交流もできる親子広場の開催
- （4）子育て中の親にとって役に立つ、学びとなるような講座の開催
- （5）本会が給与支払事務所等として開設し、ワーカーズ・コレクティブ ネットワークジャパンに加入するための準備

第4条（事務所所在地）

本会の事務所を以下に置く

滋賀県守山市小島町 1792-3

第2章 会員

第5条（資格）

本会の会員たる資格は第2条に定める目的に賛同し、積極的に労働に参加する意志を有する者とする

第6条（加入）

会員の資格を有する者は、運営会議の承諾を得て加入することが出来る

第7条（出資）

会員は、一口 1,000 円以上を出資することとする

第8条（脱退）

- （1）会員は運営会議に脱退の意思を伝え、所定の手続きを経て脱退することが出来る
- （2）会員が脱退した時は、会員の本会に対する出資額（本会の財産が、払い込み済み出資額より減少した時は、当該払い込み済み出資額から当該減少額を各会員の出資額に応じて減額した額）を限度として払い戻すものとする
- （3）本会の財産をもって本会の債務を完済するに足りない時は、脱退した会員に対し、債務が完済するまで払い戻しを停止することができる

第9条（除名）

運営会議において、会員が次の各号に定める事由に該当すると判断した場合、代表は当該会員を除名することができる

- （1）出資金の払い込み、その他の本会に対する義務を怠った時
- （2）本会の事業を妨げ、または妨げようとした時
- （3）本会の事業の利用について、不正な行為をした時
- （4）その他信用を失う行為をした時

第3章 組織

第10条（役員）

本会は下記の役員をそれぞれ一名以上おき、総会において選出する。但し役員の重複任命も可とする

- （1）代表
- （2）副代表
- （3）会計
- （4）監査

第11条（役員の任期）

役員の任期は一年とし、再任を妨げない

第12条（役員の職務）

役員の職務は下記の通りとする

- （１）代表は、本会を代表し、本会の業務を執行する
- （２）副代表は、会の運営及び代表の代理業務を担当する
- （３）会計は会の資金を預かり、運営に必要な経費の管理、出資金の管理をする
- （４）監査は、本会の事業内容及び会計の監査を行う

第4章 運営・会議

第13条（会議）

本会を運営するために、総会および運営会議を行う

- （１）総会は会員の過半数の出席および委任状で成立し、議事はその議決権の過半数で決するものとする。可否同数の時は、議長が決する
- （２）運営会議は、必要に応じて役員が招集し、業務執行に関する事項を決定する

第14条（研修）

会員は、本会のより良い事業を行うために、必要に応じて勉強会や外部研修等に参加することができる

第5章 会計

第15条（事業年度）

本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする
ただし最初の事業年度は、令和3年11月1日から令和4年3月31日とする

第16条（余剰金の処分）

余剰金に関しては、翌事業年度に繰り越すものとする

第6章 附則

第17条（設立年月日）

本会の設立年月日は令和3年11月1日とする

第18条（規約の施行）

この規約は、本会の設立年月日令和3年11月1日より施行する

この規約に定めなき事項については運営会議において決定する

第19条（規約の変更）

この規約の改正は会員がこれを発議し、総会を招集し総会出席会員の3分の2以上の賛成を必要とする

ママのためのちいさな託児室 とまり木



私たちがお預かりします



かなたにあすか ももたにかよ
たなかえみ みえゆみこ

そのママさん、毎日頑張りすぎていませんか？

今日くらいゆっくりしたい

明日こそはゆっくりしよう

そんな風に思いながら

今日もあっという間におわったな…

なんにもできなかったな…

虚しさと共にどっと疲れる毎日

わが子は大好きだし、とってもかわいい！

でも、それだけじゃ超えられない日もあるよね

私たちはそんなママたちの味方です

「とまり木」では、しばらくの間お子さまをお預かりします

今日くらいは何も考えずにゆっくり過ごしてね

ほっと一息つける

お母さんたちのとまり木のような場所にしたい

そんな思いを込めて

ママのためのちいさな託児室、はじめました♪

託児日 4/14(木)・19・26 5/10・17・24・31 6/7・14・21・28

7/5・12・19・26 9/6・13・20・27 10/4・11・18・25

11/1・8・15・22・29 12/6・13 2023/1/17・24・31

2/7・14・21・28 3/7・14 (4/14以外はすべて火曜日)

※親子ひろばも同日に開催します！(詳しくはお問合せをお願いします😊)

時間 10:30~14:30(延長は相談にて)

料金 託児費…750円(1時間)

※料金についてお困りの方はご相談ください。

親子ひろば参加費…300円(2時間)・お昼ごはん200円(ひと親子さん)

場所 スタッフ自宅(詳しくは申し込みの際にお伝えします)

持ち物 着替え・飲み物・おやつ・ハンカチ・お弁当・タオル・オムツなど

※持ち物にはお名前をお願いします。

申込み 申し込みは3日前までにお願いします(緊急時ご相談ください)

tomarigi.takuji@gmail.com または LINE公式アカウントから

申し込み時にお聞きしておきたいことを送らせていただきます。

ご記入の上お申し込みをお願いします。



子連れで働ける託児室を作って ママの笑顔を増やしたい！

ママの笑顔は家族をHAPPYにする…

クラウドファンディングに挑戦します！

1,500円から応援することができます！

最終目標金額

150万円

募集期間

2022/7/1～2022/7/31

For Good

by 株式会社ボーダレスジャパン

協力方法



- ①QRコードを読み取る
 - ②支援金額とリターン品を選ぶ
 - ③クレジットカードでお支払い
- (※決済手数料として寄付金の5%がかかります)

☆クラウドファンディング以外の寄付方法はチラシ下部をご覧ください。

ご協力頂いた方への返礼品の一例

- とまり木託児無料利用券●みそづくり体験オンライン●滋賀のこだわり自然素材石鹸セット●食でできる体質改善講座オンライン など他にも多数ご用意♪お楽しみに！！

私達、子育て助け合いワーカーズ「たすき星」は「ママのためのちいさな託児室 とまり木」を運営し、活動を通じて、幼い子どもを抱えるママたちの孤独感・不安感の解消に努めています。

ー集まった資金で託児拠点を作りたい！ー

とまり木では現在、交代制でスタッフの自宅を託児場所として開放し週1回活動しています。しかし、今の状態では毎回変わる場所に子どもが戸惑い、慣れるのに時間がかかることや、利用者のママ達からの「託児日を増やしてほしい」という要望に応えるのが難しいという問題があります。これらを解決するために、定まった拠点をもち安定した環境を整え、託児日をもっと増やそうと考えました。拠点場所を探していたところ、ようやくたどり着いたのが現在保育施設として開所している「滋賀シュタイナーちいさいおうち園」の2階でした。懐かしい畳敷きの温かみある空間で、子どもたちが心地よく過ごせること間違いなしの場所です。ですが、託児場所として使うためには、1階での保育を邪魔せずに2階に出入りするのための屋外階段、トイレ、キッチンを増設する必要があります。

どうぞ私たちの想いにご賛同いただき、設備増設のための資金にご協力いただきますようお願い致します。

その他の協力方法

- ・直接寄付・銀行振込
tasukiboshi.w.co@gmail.com までご連絡ください。
- ・現金書留 〒524-0002
滋賀県守山市小島町1792-3
桃谷方「たすき星事務局」
電話番号 080-5308-6637



応援よろしく
お願いします！

「子育て助け合いワーカーズたすき星」について

★ワーカーズコレクティブとは…

会社に雇われて給料を得るという形ではなく「労働」「経営」「出資」を全て自分たちで担って運営していく新しい形の働き方です。

メンバー全員が出資して全員参加の会議で自ら発言し、自分がそこでどんな仕事を担うのかを自分で決めて、その対価も自分で決めます。

お金のためだけに働くのではなく、働く喜び・地域社会への貢献・仲間とともに向上していく達成感など、心も満たす働き方を目指しています。

私たちが感じている子育て中の問題

核家族世帯が増える今、
幼い子を持つ母親は
社会とのつながりを感じる事が
希薄で孤立しがち。
子どもと離れる時間がなく、
悩みやストレスを一人で抱え込んで
しまっている。

「仕事を通じて社会とつながり
たい」というニーズを持つ母親
が増えているも、子どもと過ごす
時間を大切にしながら自分らしく
働くことは既存の雇用形態
では困難。

そこで、

1時間～託児可能・気軽に預けるもよし♪親子で参加しおしゃべりしに来るのもよし♪
スタッフとして働くのもよし♪を実現したのが

「ママのためのちいさな託児室 とまり木」

★少人数の乳幼児の託児。

★スタッフも子連れOK。

★親子で一緒に参加できる「親子ひろば」も同時に開催。ただ親子でのんびりすごしたいということでの利用も可能♪

★子供の遊びを見守りながら、母親であるスタッフ
同士の交流ができる。

★料理好きのスタッフが調理担当となり、昼食用の
ご飯とおみそ汁、スタッフが持ち帰る夕食のお
惣菜を作り、帰宅後の夕飯作りが楽ちに。

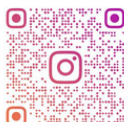
— 私たちが目指す未来 —

私たちが応援したいのは子育て中のお母さん！

お母さんが笑顔でいることが家族の笑顔につながり、
笑顔あふれる家庭が増えることは明るく暮らしやすいまちづくり、
国づくり、果ては世界の平和にも繋がっていくと信じています。



たすき星公式LINE



TOMARIGI.TAKUJI



Facebook
ママのための
小さな託児室
とまり木

お問い合わせ
たすき星代表 桃谷香葉

tasukiboshi.w.co@gmail.com

